



いちのみや

一宮の水と環境を守る会

(静岡県 周智郡森町)



組織の概要

森町の市街地近傍にあり、豊かな自然環境の中で古くから水田を中心とした農業が営まれており、近年では裏作としてシタスやスイートコーンの生産も大規模に行っている。平成20年に発足し、水路や農道の点検・補修等に取り組むとともに、地元小学生を対象とした生き物調査や幼稚園児の農業体験、コスモス等の景観形成活動を行うなど、幅広い世代で多彩な活動を継続して実施している。



地域保全活動

●水路の泥上げや草刈り、鳥獣害防護柵の維持管理を実施し、非農家を含め多数の参加がある。



防護柵の下草刈り風景

泥あげ風景

農村環境保全活動

●大学の講師を招いた生き物調査と環境学習会の開催や街道沿いのコスモスの植栽を実施している。



植栽したコスモス

生き物調査

集積・集約の推進

●活動組織が中心となって集積を進め220戸の農家を20戸の農家に集約した。土地持ち非農家を中心に草刈りなどの維持活動を行っている。



意見交換会の風景

非農家による草刈り風景

農業体験

●幼稚園と連携し、遊休農地を活用してトウモロコシやサツマイモの栽培、米作り体験を行い、収穫後は、餅つき体験など収穫祭を行っている。



農業体験風景

餅つき体験風景